

第68回 個別化医療における認定再生医療等委員会 議事録

開催日時：令和8年4月9日（木） 16:00～16:25

場所：医療法人社団博心厚生会東京キャンサークリニック 9階

及び各自所在地をWebで結んでのZoom会議

参加者：【委員】 笹田 亜麻子 （区分a-1：委員会設置者との利害関係あり）
水上 治 （区分a-1）
長谷川 記子 （区分a-2）
石井 麦生 （区分b）
小玉 大介 （区分b）
蓮沼 友子 （区分c） 計6名
【オブザーバー】 阿部 みな子 （区分a-1、委員会設置者との利害関係あり）
計1名

定刻になり、委員・オブザーバー全員と回線がつながっていることを確認し、議長に選出された阿部みな子からの開会の挨拶の後、委員会成立要件（1. 5名以上の出席 2. 男女各1名以上の出席 3. 再生医療について十分な科学的知見及び医療上の知識を有する医師の出席 4. 法律の専門家の出席 5. 一般の立場の委員の出席 6. 審査対象医療機関と利害関係のない委員過半数の出席 7. 認定委員会設置者と利害関係のない委員2名以上の出席）が満たされていることが確認された。

議事に入る前に、議長より、前回委員会開催後に起きた2件（銀座鳳凰クリニック、ネオポリス銀座クリニック）の事故につき、厚生労働省のプレスリリースに基づいて簡単に説明があった。実際どういった状況で患者様が死亡に至ったのか等、不明な点が多いものの、今回については提供計画と異なる実施内容があったと思われること、また登録されていない医師が業務に携わっていた等、事務的な不備も見受けられる様であるとの報告と併せ、個別の診療所の意識によるところは大きい、委員会としても治療内容が正当に判断される環境づくりのために、丁寧な審議を今後も行っていきたい旨が述べられ、委員一同に共有された。委員の水上医師からは、現場で長年投与を行ってきた立場として、事故について表面的な事だけではなく、調査結果についてどういう患者さんがどういう経緯で亡くなったのかといったところまで厚生労働省が我々に伝えてくれるルートがあると、より慎重な取り組みが可能になるとの意見が出た。

第一号議案 定期報告に関する審査

議長から 1. 医療法人花葉会 船塚クリニック（宮崎県宮崎市船塚3丁目114番2） 2. 赤坂セントラルクリニック（東京都港区赤坂3丁目8-17 PANJAPANビル3F） 3. 吉瑞クリニック（東京都豊島区池袋2-62-1 PISO池袋506号室） 4. グレースメディカルクリニック（熊本市東区佐土原町1-16-36） 5. 医療法人社団桜伸会 さくらクリニック（東京都渋谷区渋谷1-16-9 渋谷KIビル3階） 6. 医療法人社団桜伸会 サンテクリニック（東京都中央区銀座8-12-15 全国燃料会館ビル2F）の6院が定期報告期限を迎えることから、定期報告の審議を行う旨説明があった。

各院の再生医療提供実績報告書に基づき、事前に配布された資料を基に状況の報告がなされた。

1. 医療法人花葉会 船塚クリニック 【管理者：日高 淑晶／報告書受領日：令和8年3月6日】
症例数（投与数）：NK 0 例（0 回）、NKT（MIX） 0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。
1 クール終了（評価対象）NK 0 例 / NKT 0 例 / 樹状 0 例。
今後も継続希望あり。
2. 赤坂セントラルクリニック 【管理者：井出 桜／報告書受領日：令和8年3月12日】
症例数（投与数）：NK 2 例（2 回）、NKT（MIX） 0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。
1 クール終了（評価対象）NK 0 例 / NKT 0 例 / 樹状 0 例。
※近々廃院予定のため、提供計画は中止・終了する。
3. 吉瑞クリニック 【管理者：張 詩博／報告書受領日：令和8年2月6日】
症例数（投与数）：NKT（MIX） 0 例（0 回）、樹状 1 例（3 回）。
1 クール終了（評価対象）NK 0 例 / NKT 0 例 / 樹状 0 例。
今後も継続希望あり。
4. グレースメディカルクリニック 【管理者：伊藤 信久／報告書受領日：令和8年2月10日】
症例数（投与数）：NK 0 例（0 回）、NKT（MIX） 0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。
1 クール終了（評価対象）NK 0 例 / NKT 0 例 / 樹状 0 例。
今後も継続希望あり。
5. 医療法人社団桜伸会 さくらクリニック【管理者：吉田 治／報告書受領日：令和8年3月23日】
症例数（投与数）：NK 1 例（6 回）、NKT（MIX） 0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。
1 クール終了（評価対象）NK 1 例 / NKT 0 例 / 樹状 0 例。
今後も継続希望あり。
6. 医療法人社団桜伸会 サンテクリニック
【管理者：佐藤 隆弘／報告書受領日：令和8年3月23日】
症例数（投与数）：NK 0 例（0 回）、NKT（MIX） 0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。
1 クール終了（評価対象）NK 0 例 / NKT 0 例 / 樹状 0 例。
今後も継続希望あり。

診療所からの報告書に基づき、内容を確認した。6 院中 4 院は期間中投与無し、1 院は 1 クール未了で、現状疾病発生、医療事故にあたるケースが発生していないことを確認した。また 1 クール終了事例のあった 5. 院につき、今回は 5. 院より、効果判定の判断基準となった腫瘍マーカーのデータの提供があったこともあり、医師以外の委員にも見方がわかるよう、笹田医師からデータの見方についての解説を受け

た。その上で質疑応答の時間を設けたが、5. 院の腫瘍マーカーデータが、医学素人の委員の目にも明らかに憎悪していたこともあり、特段の質問等は無かった。尚、5. 院の当該患者について、標準治療が併用されていたかどうかは不明である。1. 2. 3. 4. 5. 6 院の期間内の提供状況及び、提供計画の中止を表明している 2. 院を除く 1. 3. 4. 5. 6. 院の今後の提供継続を、参加委員一同異議なく挙手により承認した。

以上をもってすべての議事は終了し、阿部みな子は閉会を宣した。

以上
(16 時 25 分)